



# 勉強十戒

TEN COMMANDMENTS FOR STUDY

赤尾好夫 作

## 勉強部屋や机のそばなどに貼っておこう！

旺文社の創業者である赤尾好夫は、大学受験生に向けて数多くのメッセージを贈り続けました。この「勉強十戒」もそのひとつ。受験生の机の前に貼る標語として、赤尾が書き残した言葉です。それから半世紀以上が経ち、大学入試も受験勉強のかたちも様変わりしましたが、「勉強十戒」が指し示す「学ぶこと」の本質は今も変わりません。この十戒がこれからも、受験生のみなさんを支え続けることを願います。

※英訳：螢雪時代編集部

- 1 学習の計画を立てよう** MAKE A STUDY PLAN  
計画のないところに成功はない --There is no success without a plan.
- 2 精神を集中しよう** CONCENTRATE YOUR MIND  
集中の度合が理解の度合である --The more you concentrate, the more you will understand.
- 3 ムダをはぶこう** ELIMINATE WASTE  
戦略の第一は時間の配分にある --Time management is the best strategy.
- 4 勉強法を工夫しよう** BE INVENTIVE IN STUDYING  
工夫なき勉強に能率の向上はない --Invention leads to more efficient study.
- 5 自己のペースを守ろう** KEEP YOUR OWN PACE  
他をみればスピードはおちる --Trying to keep up with others will make you fall behind.
- 6 断じて途中でやめるな** NEVER GIVE UP  
中断はゼロである --Stopping leads to nothing.
- 7 成功者の言に耳を傾けよう** LISTEN TO THOSE WHO SUCCEEDED  
暗夜を照らす灯だ --They are a light in the darkness.
- 8 現状に対し臆病になるな** DON'T LOSE HEART AT WHERE YOU ARE NOW  
逃避は敗北である --Running away leads only to defeat.
- 9 失敗を謙虚に反省しよう** REFLECT HUMBL Y ON YOUR MISTAKES  
向上へのクッションがそこにある --They are stairway to success.
- 10 大胆にして細心であれ** BE BOLD BUT CAREFUL  
小心と粗放到勝利はない --Timidity and sloppiness lead only to failure.



## 私たちはなぜ勉強するの??

この社会において、全員が学校の勉強をできるようにならねばならないのでしょうか。実際働いている社会人が、小中高で習った勉強を覚えているかというところでもありません。

しかし、社会で生きていくには「考える力」が必要です。

そして誰もが豊かな「考える力」を持つべきです。

なぜなら社会に出てからも、ときには答えのないような「問題」まで解いて、物事を「解決」し、「創造」していかなければならないからです。

その際に、「考える力」が不可欠です。

人生において答えのある問いは学生の間だけで、社会人になってからはほとんどが答えのない問いばかりです。

だから、**答えのない問いだらけの社会に出る前に、  
答えがある問いの世界で考える力を磨いておくべきなのです。**

答えのある問いの世界で答えを導く力がなければ、  
答えのない問いの世界で答えを導くのはたいへん難しくなりますね。

## 勉強することが最も簡単に頭を鍛える

考える力を身につけることができるなら、勉強以外でもなんだったいいのではないのでしょうか。

そうともいえます。

が、勉強が最も効率よく考える力、つまり、頭を鍛えるのに適していると思います。

ここで勘違いしてほしくないのが、『勉強=暗記』ではないということです。

残念ながら高校までの勉強というものは、大学受験合格を目的にしてしまっていることが現状としてあり、多くの大学入試は、考える力よりも、どれだけ覚えたかで合否が決まってしまう（´・ω・`）

今までの受験システムでは考える力を養うというよりは、

効率よく暗記していくことに重点が置かれていたのです。（一流大学は違いますが）

だから、これから大きな入試改革が行われるのです。

もちろん暗記力というのも重要な能力の1つですが、

テクノロジーの発達にともなって暗記力の価値はどんどん低下しています。

Googleで検索したらすぐに調べることができる時代ですからね。

もし自分自身が好きな仕事を選択し、楽しい人生を送っていきたいと思うのであれば、

考える力を養うべきです。

勉強とは人生をより良くするためにするものです。

決して、大学受験のためではありません。

勉強することで効率よく考える力を養って、

よりよい人生を過ごしましょう。



勉強する意味を理解して  
毎日の授業や自主学習に  
臨むといいんだね♪